


よりそって

『愛の手で みんなで支える 住みよい地域』

小諸市民生・児童委員協議会 広報部会

わたし ここにいるよ

～第6回～

おいでよ、みんなで笑おうよ 

<大久保地区>



題名は健康達人大久保区らびのスローガンです。スタッフは民生・児童委員、世話係、区三役、保健推進員で構成。当初から、年5回のヨガをメインに健康づくりを目指しています。指導は清水成子インストラクター。無理なく、楽しく、美しく心身を整えてくれます。熱心で、分かりやすい指導は参加者の潜在力を引き出し、普段できないこともできてしまう若返りの時間となっています。

「ちくま」3号 —なかよし週間— を読んで

「ちくま」は、千曲小学校が地域に開かれた学校として毎月発信している学校だよりで、10年以上も続いています。今回、6年生児童の文中に「なかよし週間」を振り返り『これからもたくさんの人にありがとうを言いたい』との言葉を見つけ、「オー——！」と、私は素直に感動。学校は種を播くだけでなく、しっかりと育ててくれている、と感じました。

これからも「ちくま」に注目！です。

民生・児童委員 依田 賢一



『特殊詐欺にだまされないで！！』

信用されないお巡りさん？！

警察官や公務員、銀行員をかたり、キャッシュカードなどをだまし取る特殊詐欺被害が、県内で多発していると聞く。架空料金請求詐欺や、「現金が必要になったからカードを貸して」などと孫を装い、孫をおもんばかる気持ちに付け込む詐欺。このような詐欺による被害のニュースが毎日テレビ・新聞等で報じられている。市内の防災無線でも頻繁に注意を喚起している。

民生・児童委員をしていると、他人事ではない。心配だった事例からひとつ。今年4月、高齢の方や独居世帯を訪問した時のこと。「お巡りさんと名乗る人が来て、色々な事を聞かれたが、本当のお巡りさんか不安だったよ。」と話された方がいた。警察官と名乗っても疑われる昨今。安心して暮らせる安全な社会であってほしいと願い、小諸警察署駅前・美南両交番に相談し、講演していただいた。北大井地区会での

今後の対応と、詐欺被害に遭わない為のコツを再確認した。自分達もこの3点をどんどん話題にしていこう！と思った。

加増区民生・児童委員 林 一子

講演会より

高齢者のご家族への啓発や協力と願い

- ・家族間で話題にする。
- ・電話機の留守番機能の設定
- ・迷惑電話防止機能付き電話機の活用

ウォーキングしながらステキタイム

4月の介護予防教室はポールウォーキングと散策を実施。ウォーキングを兼ねて、30年以上も丹精込めて庭造りを続けておられる大井さんご夫妻のオープンガーデンを訪ねた。現在は300種類ほどの草花を育てているとのこと。この時は、“どんぐりの小径”の由来となっている大～きな檜ノ木と風鈴草・六弁下野・麒麟草・車輪梅・タマシャジンなどの花々と、ご夫妻の穏やかな笑顔とのコラボに、とても素敵なひと時を過ごさせていただきました。



夫妻の穏やかな笑顔とのコラボに、とても素敵なひと時を過ごさせていただきました。

芝生田区民生・児童委員 森泉正子



クイズ 手の指で最も爪がのびるのは??

《子育て相談》

日時 毎月第2日曜日 10時～12時
場所 人権センター

5月のワクチン接種時の事。スムーズな進行で無事接種を終えた。待機の間、居合わせた方々の声が入ってきた。「最近、頭が痛くてね。孫が頻繁に来るようになったからかなあ？」

「子どもはゲームに夢中で、話も聞いてくれないよ」など、など。

年齢問わず感染の恐怖は、「ストレス」と「様々な悩み」を運んできてくれているようです。そんな時こそ、いいえどんな時でも結構です。「子育て相談」にお出かけください。よりそいたい 私達。

主任児童委員

高野 武徳

お待ちしております。

答え 利き手の中指



森山区のほぼ中央を写真の用水(幅1.5メートル、コンクリートや石垣で護岸)が流れ、上に住宅や道路がある。

運転中通りかかったら、用水路の中におばあちゃんか?! 一瞬、落ちてきているのか?!? と思ひ、慌てて車を止め駆け寄ってみる。なんと! 近くに住むおばあちゃんが何やら作業をしている様子。「近々、区で用水路清掃をする

おばあちゃんからのほっこり

が人様に迷惑をかけられないから「自分の家の周りは自分でやる」と思って草取りしているの。」と。用水路に立てかけられた脚立。取った草を流さない為の力ゴ。感銘。御感心・感謝、なんといい表そう。御年九十過ぎ。健康達人区らぶにも毎回出席。元気なおばあちゃんからもらったほっこり。日本中がこんなに律儀で気遣いのできる人ばかりなら、特殊詐欺はなくなり、新型コロナも終息しているだろうなあ。。

小諸市民児協 副会長 森山 達彦

またあるかな??

民生・児童委員の園や学校行事への参加が減った。そんな中6月に坂の上小学校では通学区内の民生・児童委員に向けて、3日間に分散するなどコロナ対策を考慮し、授業参観を行った。真剣に学習する児童の姿。寄り添う担任。学習の経緯が分かる展示物。佐藤校長加藤教頭両先生の気持ちの良い案内。“坂の上小学校の今”が伝わってきた。民生・児童委員に向けた授業参観・行事参加は時間の長短でなく、私の委員活動のパワーになる。願わくば園や学校行事への参加が増え、もっとパワーをもらいたいと思った。



広報部 関口留美子